



Fusic Co., Ltd.



2024年3月15日

各位

社 名 株 式 会 社 F u s i c
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 納 富 貞 嘉
(コード番号：5256 東証グロース・福証Q-Board)

地方企業のクラウド活用推進のためのコミュニティ設立について

株式会社Fusic(福岡県福岡市、代表取締役社長 納富 貞嘉)は、株式会社ヘプタゴン(青森県三沢市、代表取締役社長 立花 拓也)、エイチビーソフトスタジオ株式会社(愛媛県松山市、代表取締役 影浦 義丈)とともに、地方企業でのクラウド活用を推進する企業間コミュニティ「re:light local」を設立、参画いたしました。

【re:light local とは】

「re:light local」は、地方でクラウド活用推進を行う企業による企業間コミュニティです。クラウドを活用するメリットやノウハウを発信し、地方企業でのクラウド活用を推進、テクノロジーによる課題解決に貢献することを目的としています。

【地方におけるDXの課題】

日本企業では、デジタル化を進める上での課題・障壁として、「人材不足(67.6%)」の回答が米国・中国・ドイツの3か国に比べて非常に多く、次いで「デジタル技術の知識・リテラシー不足(44.8%)」と、人材に関する課題・障壁が多いとの結果が報告されております。(*1) 地方における人材不足、デジタル技術や知識不足は、都心部に比較してより深刻であり、テクノロジーによる課題解決は強く求められております。

当社は、テクノロジーカンパニーとして常に新しい技術や社会動向にアンテナを張り、お客様の課題を最大限理解することに努め、それらを掛け合わせて最大限のクリエイティビティを発揮することが我々の使命であると考えています。本社を置く九州エリアにおいて、これまで培ってきた経験を活かし、地方企業でのクラウド活用推進とテクノロジーによる課題解決に尽力してまいります。

(*1) 出典：総務省(2022)「国内外における最新の情報通信技術の研究開発及びデジタル活用の動向に関する調査研究」

以上